

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月9日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	4-2-2-14
事務事業名 特産作物種子・苗購入補助事業				部等名	産業建設部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	農政課
	一般	01-060103003	細々目名	係等名	農政係
政策体系	基本目標	4	活力あるふるさとのまちづくり		
	施策	2	農業・林業の振興		
	基本事業名	2	農業生産体制の整備		

事業概要 実施内容	土地利用型作物導入を図り、地域特性を生かした農業振興資するための苗・種子購入の初期投資に要する経費を補助する。 （事業費に対する30%以内を補助） ・特産作物（長芋、アスパラガス、ミニトマト、きゅうりなど20品目）に取り組む市内の農家が対象。 補助金の交付				
根拠法令等			事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（ 年度 ~ 年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	8,000 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	420,400 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	428,400 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		全農家			
手段（事業の具体的な内容、手順等）		JAみちのく安達から提出される事業参加の農業者を取りまとめた申請（品目、作付面積、種子・苗量）の受付、審査、補助金交付			
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）		特産作物の栽培拡大による農業収入増を図る			
		活動指標名・式（アウトプット） 活動の大きさを表す指標 指標 (1) 名称 補助金申請農家数 式 指標 (2) 名称 農業産出額（耕種計） 式			
		成果指標名・式（アウトカム） 意図の達成度を表す指標 指標 (1) 名称 購入負担割 式 補助金÷購入金額(420,400÷1,409,360) 指標 (2) 名称 式			
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか 農業経営の安定を図る。					

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標(1)	件			54	100	
	活動指標(2)	千万円			252	253	
	成果指標(1)	%			30	30	
	成果指標(2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			428	910
		事業費計(A)	千円			428	910
	職員数	人				0.1	0.1
	人件費	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373
人件費計(B)		千円			837	837	
総事業費(A+B)		千円			1,265	1,747	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？ 農業者の高齢化がすすんでいる。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？ 原油高騰に伴い資材等の価格にも影響がでており、資材等の助成に対する要望が農業者から出ている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
地域の特性を活かした特産作物の振興を図っている。	JAと連携しての行政支援は必要である。	対象・意図は妥当。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
JAが生産指導・流通等の要であるため、計画的な作付計画を行政と連携し推進することが重要。	JAと連携しての行政支援は必要である。	種子・苗導入補助の類似事業はない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
導入品目により単価も違うことから、予算の範囲内で事業を実施しており、削減余地はない。	削減余地はない。	補助率以外は受益者負担としている。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	JA内での生産計画により農家の作付に影響が出る。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
市場の影響で作付が定着できない品目もあるが、消費者ニーズに対応した新たな品目も試験的に作付を行う。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
JA内での生産計画が重要となるため、連携した上で特産作物の確立を図る。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								